

# 市の政 おおの

61. 11. 1  
No. 468



「でっかいのが取れたヨ」

福寿農園で芋掘り

小山地区の老人クラブ「福寿会」の会員たちは、このほど市内の幼稚園や保育園のチビっ子たちを招いてサツマ芋の取り入れをしました。招待された園児たちは会員らに手伝ってもらい、土まみれになりながら芋を掘り出すのに一生懸命。やがて大きな芋が次々に顔を出すと「ワァイ、でっかいのが取れたよ」「こんなにたくさんになったわ」などと、みんな大喜びでした。

# 魅力がいっぱい

# わくわく大野

## 「イメージアップ」アンケートまとまる

市では8月下旬、市民各層のご協力を得て「イメージアップ」アンケート調査を行いました。市民の意識や意見をまとめ、活力ある市づくりに役立てようというものです。このほど集計ができましたので、あらましを紹介します。

### 市民の自慢は豊かな自然

この調査は、年代・男女別に抽出した1,100人の市民を対象に実施しました。回答があったのは、1,034人（回収率94.0%）です。

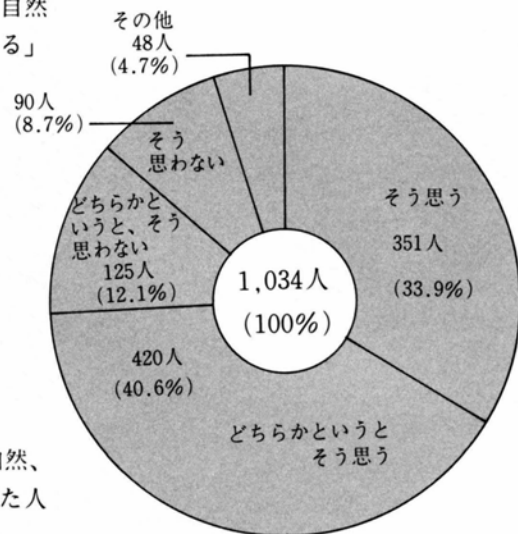
設問は19項目ありますが、主なものを取り上げました。（一部、複数回答）

まず、大野は良いまちかという設問では「そう思う」「どちらかという、そう思う」は74.5%あり「そう思わない」の20.8%を大きく上回っています。良いと答えた人は女性と高齢者に目立ちます。

市の良い点については「公害も少なく自然環境に恵まれている」

が30.0%とトップ。以下「災害が少ない」18.2%「親切で人情味がある」16.0%「交通事故や犯罪が少ない」10.8%と続きます。市の良いイメージについても、水や緑などの自然、人情味などを挙げた人が大半でした。

### 良いまちだと思いますか



## 一 口 メ モ

### 「イメージアップ計画」とは

「イメージアップ計画」とは、地域のもつ特性を広く市内外にアピールすることによって、活力ある個性豊かな地域社会づくりに役立てようというものです。

個性的で魅力的なイメージづくりに取り組むことによって、私たちは、ふるさとに対する愛着や自信を一層深めることができるばかりか、観光や産業の振

興にも効果が期待されます。

イメージの着眼点には①自然環境②歴史と文化遺産③居住環境④福祉・健康施策⑤芸術・文化・教育⑥スポーツ⑦地場産業・伝統産業⑧特産品——など、いろいろなものが考えられます。基本的な企画としては、イベントの開催や各種の宣伝活動、シンボルづくりや関連施設の整備などが挙げられま

しょう。

市では、このほど住民アンケートの結果を踏まえ、市民各層から依頼した15人の委員による「イメージアップ懇話会」を設けました。この懇話会を中心に、市民のみなさんの提言・意見を取り入れながら、計画をまとめます。市議会でも独自に研究会を設けて、その研究内容を懇話会に提言することになっています。計画は来年2月までに策定する方針で、まとめ次第、お知らせします。

## 職場不足の声多い

市の発展の妨げとなっているものでは、最も多いのは「魅力ある職場が不足している」で25.6%あります。次いで「雪などの気象条件」を挙げた人が16.6%。「若者が市外に出てしまう」13.8%「医療・福祉・生活環境施設が不足している」9.7%などが上位です。「住民の熱意が乏しい」と指摘している人も7.8%あります。

市の悪いイメージについては、「雪が多い」24.7%「交通の便が悪い」10.7%「若者の職場がない」5.3%「総合病院がない」3.9%など、前述の設問と同様の答えが多くなっています。そのほか、封建的・閉鎖的・消極的などの人間性や施設面の不備を挙げた人も少なくありませんでした。性別・年代に関係なく、雪害対策や企業誘致をはじめ、道路の整備、医療施設や文化・スポーツ施設の充実などを切望していることがわかります。

## 活性化は産業と観光で

大野市は活力があると思いますか、という問いに対しては、一応



生かしたい清らかな水

活力があると答えたのは、わずか7.6%でした。「そうは思わない」「どちらかという、そう思わない」と否定したのは84.1%にも上っています。特に30～40歳代の男性に顕著です。

活力あるまちにするための施策では、やはり「企業誘致」を挙げた人が一番多く、13.2%です。次も「若者の職場を増やす」で6.9%です。若い人が定住できる環境づくりが重要であることを指摘しています。そのほかの回答では、「総合病院の建設」6.6%「福井～大野間の道路整備」5.4%「観

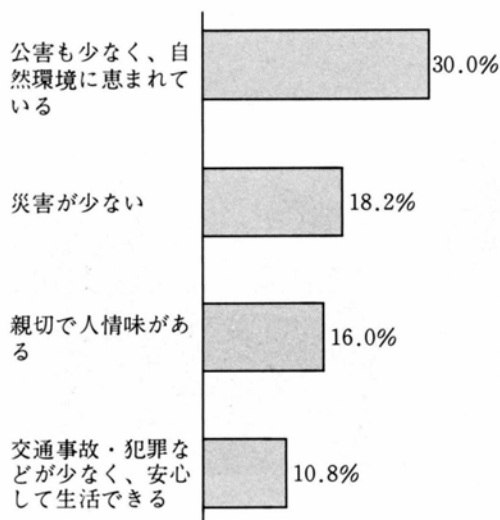
光地の整備充実」5.0%などが上位です。

イメージアップを図るために力を入れるべき点では「産業の振興」が19.3%でトップですが、「観光地の整備やPRなど観光対策の強化」も18.3%あります。第3位は「郷土の文化財・芸能・特産品などの掘り起こしとPR」で11.2%です。「市民意識の高揚と人材の育成」というソフト面を挙げた人も10.7%あり、第4位に入っています。

市では、この結果を参考にしてイメージアップ懇話会を中心に計画をまとめていきます。

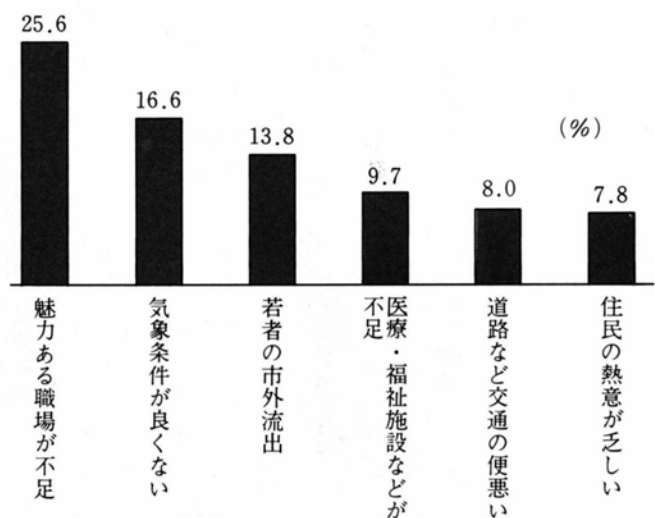
## 市の良い点は何ですか

(上位4位まで)



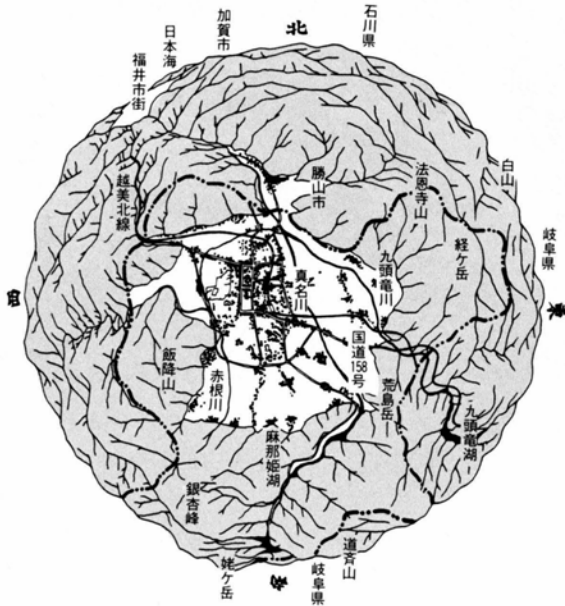
## 発展の妨げの原因は何だと思いますか

(上位6位まで)



# わがまちのイメージアップで

## 座談会



## 出席者

佐藤 要さん (50歳、有明町)  
 土肥 隆さん (64歳、篠座)  
 南部 隆保さん (31歳、元町)  
 広田 啓子さん (38歳、上野)  
 山内富久美さん (21歳、稲郷)  
 司会 木下数照企画広報課長

私たちの愛するふるさと、大野のイメージをあなたはどのように思いますか。前述のアンケート調査の結果からも分かるように、総合的な評価は決して高いとはいえません。大野の持つ長所をさらに生かし、魅力あるまちづくりを進めるにはどうしたらよいか、私たち1人ひとりが真剣に取り組まねばならない問題です。ここでは、市民のみなさん5人に登場願って「わがまちのイメージアップ」と題して座談会を開きました。

### 閉鎖的で暗い市民性

**司会** 本日はお忙しいところ、ご出席いただきありがとうございます。早速ですが、自己紹介をしていただいた後、大野のイメージについて率直なご意見をお聴かせください。

**佐藤** 54年に日本コンデンサ大野工場長として赴任しました。



どの地域にも良い点と悪い点があると思います。しかし、大

野の人は自ら暗いイメージを抱いているように思えてなりません。住んでいる人自身が悪くイメージづけているのは大きなマイナスです。良さをもっと積極的に売り込むことが大切でしょう。

**山内** 高校を卒業後、3年間スイスにいました。向こうで、福井県から来たと言っても、全然分かってもらえませんでした。

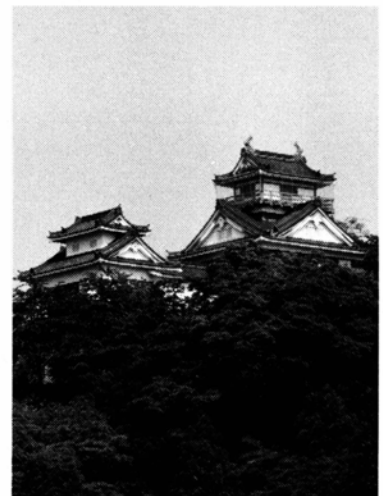


大野へ帰ってきて、一番困ったのは就職先です。若者の働く場所が乏しいですね。大野はのんびり

した市民性が特徴だと思います。それが長所であり、短所であると思います。

**南部** 東京に10年ほど住んでいました。3年前に家業の酒造業を継ぐために帰郷しました。青年会議所の社会開発委員長をしています。

個々には豊かな自然や朝市・大野城などがあるのですが、全体的なイメージというと、ぼやけてしまって捕らえどころがないように思います。例えば、暗い材料の雪でも逆手にとってPRに利用するような企画を練り、明るいイメージづくりをすることが必要では



市のシンボル、越前大野城

# 明るいふるさとづくりを今



活発な意見交換が行われた座談会

ないでしょうか。

**土肥** 知恵遅れの人たちの福祉施設、希望園の園長をしています。



大野にはこれという目玉はありませんが、やはり美しい緑や水を第一に挙げたいと思います。雪も降りますが、それだけに春の

喜びも格別です。四季の自然の美しさは素晴らしい財産だと思います。

嫌なのは人間関係です。大野人は開放的でなく、明るさにも欠けるようです。それと、いろいろな催しがあっても、若い人の参加がほとんど見られないですね。年輩の人が若者の頭を押さえているという気がします。

**広田** 三重県の伊勢市出身です。大野に嫁いできて15年になります。勝山市内の保育園に勤めています。

大野は封建的・閉鎖的な考え方が根深いと思います。若い人も活気が乏しく、夢がないように見えます。一見はのんびりした土地柄のようですが、実際にはあくせくと働き過ぎで、ゆとりがないように感じます。働き場所が少ない



うえ、賃金水準も低いのが一因でしょうか。また、こちらの人は概してあまり本音を言わないし、自分の考えをはっきり主張することも少ないですね。

することも少ないですね。

## 素晴らしい素材は多い

**司会** 大野の良さは、どんな点にあると思われますか。

**山内** 四季折々の素晴らしい自然小京都といわれる落ち着いた雰囲気、伝統のある七間朝市など、どれもいいものだと思います。ただ、地元の方は意外と軽くみているのかもしれない。

**土肥** いいものがあっても、PRが下手ではどうしようもありません。朝市や里芋などはテレビ・新聞で報道されたことがあり、県外の友人も知っています。こういった大野にしかないものを取り上げお金をかけてでも効果的な宣伝をすべきです。

お金の要らない宣伝は、市外から来た人に「ほほ笑み」をあげる

ことです。市民1人ひとりが訪れた人に親切に対応することによって、随分と大野のイメージアップに役立つと思います。

**南部** いい所はたくさんあると思います。例えば、歴史ある城下町



をはじめ、高原・緑・清流などです。具体的にはいい素材がありながら、市民自身の認識が低いですし、PRも下手ですね。

**佐藤** 大野の自然環境は確かに素晴らしいと思いますが、全国レベルで比べるとスケールも小さく平凡です。しかし、大野のおいしい水は全国に誇れます。イメージアップのベースは水だと思います。その点で、南部さんが店先に造られた「七間清水」は素晴らしいアイデアですね。水をイメージの柱にして、イベントを企画すると効果的です。

**広田** 勤勉な市民性、小京都のたたずまいなど、いい面はたくさんあると私も思います。しかし、閉鎖的・保守的な考え方で、いいものを駄目にしてしています。まず市民が考え方を改めていかないと、大野は良くならないと思うのです。

例えば企業誘致と土地の問題です。大野は土地に対する執着心が強いので、うまくいかないことが多いと聞いたことがあります。市全体のことを考えて行動することが必要ですし、行政側も理解を求めるべきだと思います。私たちも積極的に社会参加して、市を良くするために何ができるかを考え行動しなければならないですね。

## 観光開発にもっと力を

**司会** では、活力と魅力あふれる大野のイメージづくりを図るにはどのような戦略が考えられるでしょうか。

**土肥** 地場産業や農林業は振るわない、企業誘致も難しいとなるとイメージアップの核は自然を主体とした観光しかないでしょう。上手なPRも不可欠です。

それと極端な例かもしれませんが、高齢化社会を先取りして、お年寄りのための授産施設を造れば全国から脚光を浴びると思います。

**南部** いろいろな団体やグループをはじめ、市民1人ひとりが大野をどうしたら良くできるかを考えることが原点だと思います。

スポットを当てるなら、やっぱり観光振興でしょう。来春には勝山の越前大仏が完成します。そこを訪れた観光客の何%かを大野まで呼び込むべきですが、対策が立ち遅れています。ふるさと観光物産センターも難しいようですし、それならミニ拠点施設を造れないでしょうか。観光バス専用の駐車場やトイレ・休憩所・案内所などを備えた施設がぜひとも欲しいものです。いい観光素材を生かす受け皿づくりが急務です。

**山内** 私も市民の団結が必要だと思います。一番大切なことは、若者が定着できる環境づくりではないでしょうか。若者にとって、就職先がないというのは切実な問題です。

これからは余暇も増えてきますから、スポーツやレクリエーション施設を整備することも必要です。



四百年の伝統をもつといわれる七間朝市は観光の目玉の一つ

**佐藤** 私はたまたま新生観光協会の発起人会の一員となっていますが、協会では地域活性化の柱にしようとして取り組んでいます。越前大仏の完成も間近ですし、条件整備を急がねばなりません。今、行政と市民が一丸となって対処しないと完全に乗り遅れてしまいます。

**広田** 実は私は最近まで、自分の子供はこんな大野においておきたくないと思っていました。でも子供たちはこの大野が気に入っているのです。私たちは自分の代だけでなく、子や孫の代のことと考えて住みよい大野にしなければなりません。目先のことだけに執着しないで、将来を見通して行動することが私たちの責任ではないでしょうか。

先ほど土肥さんがおっしゃいましたが、年輩の方はすぐに「昔はこうした」「以前はそうじゃなかった」などと、若い人の建設的な発言を封じる面があります。市民みんなが、それぞれの立場で大野を良くしていこうと考えるならば、団結も強まり、自然と道が開けてくると思うのです。

それから大野の里芋ですが、本当のおいしさは食べた人でないと分かりません。PRの方法を工夫することが大事ですね。

## 危機感をもって対処

**司会** 山内さんから、若い人が市外へ流出しなくて済むような職場が欲しいという声がありました。産業の振興策について何かご意見はないでしょうか。

**佐藤** 本来は産業が活性化のメインです。しかし、こういう厳しい経済情勢では企業誘致もままなりません。となると現在ある企業の増設拡大を図るとともに、観光に活路を見い出すしかないでしょう。頭の切り換えをして、できることから手掛けるのです。何かきっかけができると、今の悪循環を断てると思います。

**土肥** 毎年、大量に高校生や大学生が社会人となっていきますが、大野では受け皿自体が乏しいのですから、市外で働くのもやむを得ない状況だと思います。

しかし、手をこまねいていて

## わがまちのイメージアップ

も何の解決にもなりません。まず手をつけられるのは、やっぱり観光ですね。

**南部** 現在の大野の状態は危機的なものだと思います。それなのにまだ市民は危機感をさほど持っていないように見えます。このままでは取り残されるだけです。市民も行政も本気になって取り組まなければなりません。

### 雪を生かしたイベントも

**司会** イメージアップを図るには既存のものを利用する方法もあれば、全く新しいものをつくり出す方法もあろうと思います。何かポイントとなるようなものはないでしょうか。

**広田** 56豪雪のとき、大人たちは困惑しましたが、子供たちは実に生き生きとしていて楽しそうでした。雪の良さをもっとアピールするのも方法です。

**南部** そうですね。嫌なイメージの雪を楽しめるものに変えるのです。雪を利用したイベントを行えば、市民の意識高揚と観光にも役立つと思います。

**山内** 私はやっぱり、雪というと悲観的な気持ちになります。スキー場があるといっても、信州や北海道の施設とは比べものになりませんし……。雪をいいイメージにするには、札幌の雪まつりなんかは効果があると思います。

地域に根ざした体育施設や社会教育施設も欲しいです。

**南部** 施設のことが挙がりましたが、現在の市の施設は点在していて、まとまりがないと思います。中途半端に造らないで、ゾーンご



雪を明るいイメージに変えたいもの

とにまとめる必要があります。

### スマイル大野を合言葉に

**司会** 最後に、市政への要望や市民のみなさんへの呼びかけなどがありましたら、お願いします。

**佐藤** 観光を活性化の重点施策の1つと考えるのなら、条件整備に全力を尽くしてほしいです。極論を言えば、1年くらい他の事業を差し控えてでも、重点的に観光対策に取り組む姿勢が必要です。

市民に対しては、後世のために自分たちは何をなすべきかを考えてもらいたいです。傍観者ではないけません。そして、最初にも触れましたが、自分たちのまちを決して悪く言わないことです。

**土肥** きょうのテーマに沿うなら観光開発を重点に取り組んでほしいです。また、医療施設の充実も切実な願いです。

市民には、思いやりの気持ちを忘れず、相手の身になって考えることを訴えたいです。冒頭に述べ

た「スマイル大野」を合言葉にしたいものです。

**広田** まちを良くするには、良い人材を育てなければなりません。他市と比べると、教育や福祉面で立ち遅れていると思います。それに、行政には無駄が多過ぎます。1年に2回3回と同じ道路を掘り起こしていることもあります。

みんなでいい知恵を出し合って、無駄を省きたいものです。

私たち婦人も、もっと勉強や社会参加をして、できることから実行に移したいと思います。

**南部** 市は、観光5カ年計画というようなビジョンづくりをしてほしいですね。あれもこれもと欲ばっても無理ですから、焦点をしばって取り組むべきだと思います。

私たち市民も、1人ひとりが危機感を持ち、自分たちが何かをすることによって、まちが良くなるんだという気概を持たねばと思います。

**山内** 個々に利己的なことを言っているのは駄目ですが、行政にはいろんな人の意見を聴いて施策を進めてほしいですね。そうすれば、市民と行政がお互いに協力し合う体制ができると思います。

**司会** 本日は、いろいろと貴重なご提言をいただき、本当にありがとうございました。みなさんの今後一層のご活躍とご健勝をお祈り致します。

# 生涯学習で

限られた時間を最大限に使い、充実した生活を送りたいと思うのはだれもが願うことです。今、何となく自分の時間を過ごすのではなく、何か始めたいという



婦人学級

豊かな

老後のために

堺井好子さん（五十一歳、田野）

2人の子供も結婚して、今は主人と2人暮らしです。自分の自由になる時間がもてるようになり、主人の理解もあって学級に参加しました。

婦人学級は2回目の受講です。今回は冠婚葬祭・交通安全マナーなど、私たちの身近な問題について勉強しています。

今まで地区の活動にはあまり参加しなかったのですが、これでは自分ひとりだけが取り残されるような気がして、早速公民館へ申し込みました。最近ではたくさんの友達もでき、学級に参加することが楽しみになってきました。また主人と話し合う話題も増えました。

ほかにも、市主催の婦人学級に参加しています。たくさんの学

級生と共に勉強し合い、語り合うことによって、自分自身の意識の向上にもつながり、日常生活にも張り合いができました。学級だけでなく、いろいろな活動に参加すれば、必ず何か得るものが

あると思います。

より多くの人と交わり、共に語り、学びそして老齢を迎えるときには、心身共に豊かに過ごせるよう、これからも積極的に参加していきたいと思います。

木彫り講座

## 新しい世界が開ける

長谷川康治さん（37歳、中荒井町1）

木彫り講座は、下庄公民館からの学級・講座の案内で知りました。木彫りに興味をもっていた訳ではありませんが、自分で彫った木版を使って、年賀状を書いてみたいと思い、2人の子供と共に参加しました。子供にとっても、大人と一緒に勉強する機会というのはいまありませんから、大変よい社会勉強になるのではないかと思います。

毎週1回、2時間ほど習っています。参加者が少ないこともあって、手取り足取りで教えていただくことができ、これまでにコースターやオルゴールなどを彫り上げました。現在、すずり箱に挑戦していますが、なかなか思うようにはでき

ません。しかし、自分で好きな模様を彫り上げていく楽しみがあります。休日には、子供と一緒に彫ることもあり、親子の対話にも大変役立っています。

私も以前はそうだったのですが、公民館の講座に参加したいという気持ちはあっても、実際に参加しようという段になると、ついおっくうになりがちです。でも、その壁を打ち破って一度参加してみてください。きっと今までとは違った世界が開けてくると思います。

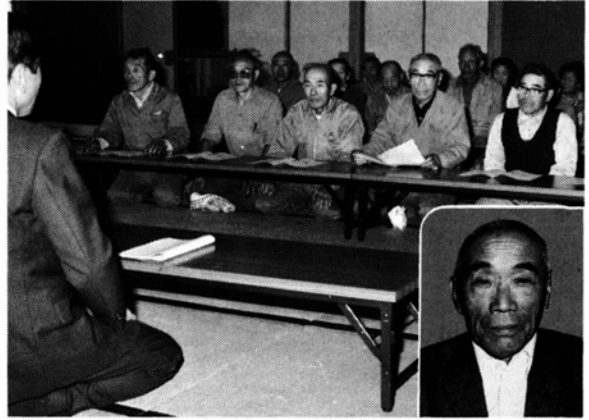




# 充実した人生

人が増えています。

今月は、公民館・市民大学講座の学習活動に参加して、有意義なひとときを過ごしている4人のみなさんを紹介します。



## 高齢者教室

## 教室は

## 私の生きがい

大谷武夫さん（七十七歳、上舌）

＼＼に富んだ肩の凝らない内容ばかりで、これから高齢者が生活していくうえで、ぜひ知っておきたい知識を多彩な講師が分かりやすく説明してくれます。

私にとって教室は生きがいであり、最も充実した時間です。今では、家庭内での話題も豊富になりました。

私たち年寄りには、若い人の見本となるような行動をとることが義務だと思います。年を取ったから

といって、隠居生活をしてはいけません。時間は十分にあると思います。この時間を無駄に過ごすことなく、日ごろからせめて基礎的な知識だけは身につけておくことが大切です。

だれでも何か1つは素晴らしい才能を持っていると思います。それを生かすためにも、またそれと同時に仲間との触れ合いを大事にするためにも、たくさんの人に教室に参加してほしいです。

## 市民大学国際教養講座

## 継続性のある講座を

小嶋紀子さん（22歳、天神町）

小山公民館の高齢者教室は、毎日明るく楽しく健康で、充実した人生をテーマに月1回開かれています。私は精神的に老け込まないように、毎回何か目的をもって参加しています。法話・健康づくり・家庭教育など大変バラエティ

学校を卒業して2年。毎日の生活も落ち着いてきて、ゆとりのある時間ができました。そこで、市民大学国際教養講座に申し込みました。母も何か習いたいということだったので一緒に参加しています。自己紹介やレストランでの注

大変充実しています。

みなさん英語がどうしても必要という人ばかりではありませんから、学校の英語教育のように張りつめたものではなく、和気あいあいといった感じです。しかし、いざ講義が始まると、雰囲気もがらりと変わります。私も毎回、1字1句聞き漏らしのないよう真剣になっているので、講義が終わるとドッと疲れがでます。

英会話は実際に使うことがないかもしれませんが、若いうちにいろいろなことを勉強しなければと思いますので、来年も機会があれば参加したいです。欲を言えば、入門から専門へと継続性のある講座が欲しいと思います。



文の仕方などの日常の英会話を始め外国の風俗・習慣などを勉強しています。

語学は始めてみると意外に楽しく、また以前から興味もっていたので毎回、講義のある日は

# カメラ散歩



# 話題あれこれ

## 特産「里芋」の 収穫たけなわ

大野の特産「里芋」の収穫は今年がピークとなり、各農家は大忙しです。今年は市内で約百三十八畝を作付け。作柄はほぼ平年並みのことです。大野の里芋は近年、県外にも広く知られるようになり、代表的な特産品の一つです。



## さわやかに

## 健康ウォーク

「体育の日」の十月十日、市では初めての健康ウォークが開かれました。親子や夫婦など約百二十人の市民が参加し、保健センターから黒谷観音までの往復八キロを楽しく完歩しました。



## 100年ぶりに座禅堂再建

曹洞宗第二道場として知られる宝慶寺におよそ100年ぶりに座禅堂が再建されました。10月17日には、永平寺の貫首をはじめ一般参拝者ら多数が参列して、盛大に落慶法要が行われました。

## 「純白の冠」に決意新た

大野准看護婦学院で10月21日、戴帽式がありました。今春、入校した11人の生徒は松田理一学院長から1人ひとり、あこがれの「純白の冠」をかぶせてもらい、決意を新たにしていました。



## 飲み過ぎと病気

短時間に大量のお酒を飲むと、急性アルコール中毒にかかり、最悪の場合、死亡することがあります。また、妊婦が妊娠初期にお酒を飲むことは大変危険です。奇形児が生まれる可能性があります。

少量のお酒ではあまり害がありませんが、飲み過ぎが数年間続くといろいろな障害を引き起こします。人格の変化やボケなどの脳障害、食道静脈瘤や胃腸障害による吐血、心筋症・慢性肝炎・肝障害・末梢神経炎などが挙げられます。

## いつの間にかアル中に

アルコール中毒は進行性の病気で、自分はまだ「アル中」ではないと思っても、いつの間にか「アル中」になっています。

次のような状態があれば、アルコール中毒の危険がかなり高いと



いえます。

- 毎日同じ時間に飲みたくなる
- 飲んだ後で深く後悔する
- 飲まないと眠れない
- 不安から逃れるために飲む

## 週に2日は「酒休日」を

お酒と上手に付き合うには、まず飲む前に牛乳や油っこい料理を食べておくことです。タンパク質や脂質を含んだ食べ物はアルコールと胃粘膜の接触を和らげ、胃腸障害の予防にも役立ちます。

次に、適量のお酒を自分のペースで飲み、ほろ酔い加減でやめることが大切です。また、つまみは十分とるように心がけてください。しかし、飲んだときはそのカロリー分（日本酒1合はごはん軽く1杯分に相当）だけ、ごはんの量を減らしてください。

3つ目は、肝臓に障害を起こさないためにも、週に2日は「酒休日」をつくることです。

最後に、お酒と一緒に睡眠薬や精神安定剤を飲むことは避けてください。睡眠薬を例にとると、酔いが早くなり、翌朝になっても目覚めないということがあります。

以上のように、ふだん何とはなしに飲んでいるお酒でも、時として大変、危険なものになることをよく心得て、正しい飲み方をしましょう。

## お酒との

## 上手な付き合い方

保健センター  
亀井保健婦

適量のお酒は「百薬の長」といわれますが、飲み過ぎると肝臓を痛めたり、アルコール中毒などの病気を招きます。

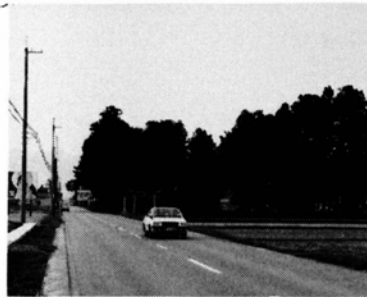
今月はお酒との上手な付き合い方についてお話ししましょう。



## ⑩ 中 据

下据から、中据を経て上据に至る直線道路は、昭和7年ごろ当時の松田輝治県会議員が尽力されたようです。それ以前は、県道はもっと西側を走っていました。集落そのものも、400年ほど前には、数百以南の方にあったそうです。そして、真名川・清滝川の氾濫によって、田畑が流されることがしばしばだったようです。

集落の上手には、白山神社がありますが、拝殿は5年前に新築されました。そのあたりから眺める荒島岳は最も男性的な姿で、その特徴をよく表わしています。この集落の46戸のうち、農業に携わっているのは36戸で、耕地面積は平均して1戸当たり約1.8畝あるそうです。



かつては農林省にも勤務され、現在は上庄農協の専務をされている桑原秋夫さんは、農家の抱える問題を次のように話されました。「現在、農業を支えて頑張っているのは、50～60歳代の人です。次の世代の人が農業を継いでくれるかどうか疑問で、今後は委託という形になるでしょう。里芋は一度作ると、その土地は3年は休ませなければならぬので転作も容易ではありません。もっと若い世代が新しい道を探し難局を打破する努力が欲しいです。新しい村づくりも緊急の課題です」 (T)

## 暮らしの窓

みりんは、焼酎ちゅうに米こうじと蒸したもち米を混ぜて、2カ月くらいゆっくり熟成させた後に、こして作った調味料です。

材料の米にこうじの持つ酵素が働いて、でんぷん分解酵素は甘味と粘性を、タンパク分解酵素はアミノ酸などのうま味成分を作り出しています。

### うまみ成分が特徴

みりんは糖分だけでなく、発酵過程で作られるうま味成分を持っていることが砂糖と違う1つの特徴です。料理に甘味を与えるだけでなく、複雑なうま味が料理にコクを与え、味をよくするところから、そばつゆやカバ焼きのタレなど、汁の味が物をいうときは、必ずみりんが使われます。

## みりんと砂糖の違いは？

### 甘味の成分は

甘味の成分は、みりんの糖分はでんぷんが糖化してできた甘味でブドウ糖や麦芽糖が主成分になっています。これに対し、砂糖の甘味の成分はほとんど純粋な蔗糖しょ糖です。照り焼きに砂糖よりみりんを使用した方が良い香りときれいな褐色や照りが出るのは、この糖分の違いによるわけです。

みりんの糖分であるブドウ糖や麦芽糖は、砂糖の糖分よりメラノイジン（糖とアミノ酸が化学反応を起こしてできる物質）を作りやすい性質があります。このほか、みりんには少量のアルコールが含まれています。このアルコールは、魚や肉などのタンパク質を凝固させる働きがあり、煮くずれし



やすい魚などに用いると効果があります。また、魚や肉のにおいを消す効果もあり、さらには砂糖を使ったときに比べて甘味が柔らかく、煮物などは材料の風味を損なうことが少ないようです。

次に、みりんと砂糖の換算目安ですが、みりんは甘味が弱いので砂糖の甘味をだすには、砂糖の約3倍の量にするとよいでしょう。

以上のように、みりんと砂糖は成分が全く異なります。使用目的によって、上手に使い分けてください。

日本消費者協会「続 暮らしの中のQ&A」から

## ソフトボールクラブ

### 「キャッツ」

「キャッツ」は女子ソフトボールのクラブチームです。

中学や高校での経験者16人が集まり、4年前に結成しました。これまで、クラブ選手権大会



や一般ソフトボール大会の県大会で何回か優勝している強豪チームです。先月4・5日には、金沢市で開かれた北信越選手権大会で3年連続の優勝を成し遂げました。

現在のクラブ員は13人。平均年齢は23歳で、全員が独身のフレッシュギャルです。毎年、国体に出場するベテラン選手もいます。

ふだんは、みんな仕事を持っているため、日曜日や平日の夜に練習しています。

キャプテンの中島綾子さんは「お互いに気がしれているので、チームワークはぴったりです。ただ、み

## グループ登場

んな結婚適齢期だけに、将来も続けられるかが少し気掛かりです。関心のある人は、ぜひ仲間に加わってください」と、呼びかけています。

冬場は体育館で基礎体力づくりに励んだり、スキーをしたりしています。

クラブ員のひとり、山田里美さんは「2年前に友人に誘われて入りました。同じ年代の者同士ですから、いつも和気あいあいです。みんなが一丸となってプレイするのは楽しいです」と魅力を話していました。



## 保育講演会にどうぞ

市では、保育に関する講演会を開きます。多数ご参加ください。  
 〈日時〉11月11日（火）午後7時  
 〈場所〉市民会館  
 〈演題〉愛と冒険のある子育て  
 〈講師〉塩川寿平氏（淑徳大学助教授）

## 11・12日に税の無料相談

今月の11日から1週間は「税を知る週間」です。税金は社会共通の経費です。この機会に税について家族で話し合ってみましょう。  
 11・12日には、午前10時から午後4時までリブレ3階広場で、税の無料相談・税金展が行われます。お気軽にご利用ください。

## 防火もちつき大会

大野地区防火推進委員会と大野地区消防組合は、防火もちつき大会を開きます。  
 大人から子供まで、みんなが参加して今一度、防火対策について考えてみましょう。  
 〈日時〉11月9日（日）午前10時～午後2時  
 〈場所〉有終会館  
 主な内容は次のとおりです。  
 ○みんなで防火もちつき大会に参

### スマイル

「灯火親しむの候」  
 糖菓親しむの候に  
 なりがちです  
 ——食べ盛り

加しよう

- チビっ子消防クラブ員のアクションを見よう
- ミニ消防車に乗ってみよう

## 似顔絵コンクールの作品募集

大野郵便局では、次代を担う子供たちの敬愛・友愛精神を養うことをねらいとして、似顔絵コンクールの作品を次のとおり募集しています。  
 〈募集期間〉11月20日（木）まで  
 〈応募資格〉小学校入学前の幼児  
 〈応募方法〉郵便局に備え付けの応募用紙に、親・兄弟・友人など身近な人の似顔絵を描き、応募者の住所・氏名・保護者名・年齢・幼稚園または保育所名を書いてください（1人1枚とする）

## 地下水ピンチ!!

### 節水にご協力を

最近、地下水が急激に低下しています。春日公園の観測井の水位は、10月27日現在で5㍍21㌘となっており、昨年と比べて1㍍51㌘も低い状態です。

このままでは、これから冬季にかけてさらに悪化し、井戸枯れの被害が出る恐れも多分にあります。各家庭や事業所では、一層の節水にご協力をお願いします。

〈応募先〉大野郵便局保険課または最寄りの郵便局へ  
 詳しいことは、大野郵便局保険課（66-3100）へ。



## 奥越マラソンで選手宣誓

### 美川町の朝日正幸さん

第6回奥越マラソン大野大会は10月5日、さわやかな晴天に恵まれ、地元2市1村の住民をはじめ県内外から749人が参加して開かれました。



開会式で選手宣誓の大役を務めたのが、市陸上競技協会の朝日正幸さん（32歳、美川町）です。「スキ揺れる秋空の奥越路を……力いっぱい走ります」と、堂々と述べました。この後、30歳以上5㍍の部に出場し、見事4位入賞を果たしました。

朝日さんが本格的に走るようになったのは、大学を卒業して大野に戻ってからだそうです。以来、県内各地のマラソン大会に出場。県外にも2回遠征しています。

練習は仕事が終わってからで、10㍍走り込むのが日課です。「自分との闘いですが、努力した結果は必ず表れるのが魅力です」と、笑顔で話していました。

# 市民カレンダー

11月10日～11月24日

## 市民のうごき (10月1日現在)

人口	42,750人 (-16)	9月中の異動	転入	47人
男	20,544人 (-5)	転出	64人	
女	22,206人 (-11)	出生	38人	
世帯数	10,606戸 (-5)	死亡	37人	
		結婚	6組	

10月	技能の日	健康診査 市民大学講座	9.00～10.30 13.30～15.00 19.00～20.30	金山区長宅 阪谷公民館 職業訓練センター	農林業祭 税務相談	9.00～16.00 10.00～16.00	市民会館 商工会議所
11日	世界平和記念日	家庭児童相談 交通事故相談	10.00～12.00 10.00～15.00	市役所 市役所			
12日		献血 結婚相談 行政相談	10.00～15.00 10.00～15.00 10.00～15.00	ハニー陽明店 有終会館 有終会館	健康体操教室	13.00～15.30	保健センター
13日		心配ごと相談 金融相談 婦人悩みごと相談	9.00～12.00 10.00～16.00 13.00～16.00	市役所 商工会議所 保健センター	<b>県民手帳は今月に発売</b>  62年版県民手帳は11月に発売されます。書店でお求めください。 1冊 350円です。  県内の主な統計をはじめ、交通事故の知識、消費生活のしおりなどが掲載されています。県勢を知る豆辞典としてご活用ください。		
14日		高齢者職業相談	13.00～16.00	下庄公民館			
15日	七五三	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館			
16日		ガソリンスタンド当番 市民バドミントン 離乳食相談 第23回奥越駅伝	中西・松田(新町)・大建 8.00～ 9.00～11.30 10.30～	有終西小 保健センター 市役所前スタート			
17日		経営相談(工業) 市民大学講座	13.00～16.00 19.00～20.30	商工会議所 職業訓練センター			
18日		社会保険・年金相談 1歳半児検診 泌尿器科診療相談室	10.00～15.00 13.00～14.00 13.30～15.00	織物組合 保健センター 保健センター			
19日		結婚相談 行政相談 3歳児検診	10.00～15.00 10.00～16.00 13.00～14.00	有終会館 有終会館 保健所	麻しん	13.30～14.30	保健センター
20日		心配ごと相談 婦人悩みごと相談 人権悩みごと相談	9.00～12.00 13.00～16.00 13.30～16.00	市役所 有終会館 有終会館	交通事故相談	10.00～15.00	市役所
21日		高齢者職業相談 インフルエンザ(1回目)	13.00～16.00 13.30～14.30	富田公民館 保健センター			
22日	小雪				<b>今月の納税</b>  国民健康保険税 第3期分  12月1日までに納めてください。		
23日	勤労感謝の日	ガソリンスタンド当番	酒井(春日)・赤尾(中野)・松田(月美)				
24日	振替休日						

発行 福井県大野市 編集 企画広報課(電話 076-1111) 印刷 株式会社松浦印刷



幼いころ自動車の通った後の排気ガスを「ああいいにおい」と鼻をヒクヒクさせたものだった。その

自動車もたまにしか通らなかつた▼いま大野市の自家用車(自動二輪含む)の数が、六十一年三月三十一日現在で三万三千八百七十七台。世帯数が一万五千八百一十だから割ると、一世帯の平均保有台数が二・八七台となる▼狭い大野市内を、これだけ多くの自動車が走り回ると事故も多くなる。六十年の事故件数三百三十一件。六十一年は、九月末現在で二百四十九件となっている。ピーポピーポの音がよく聞こえるはずだ。あの音はできるだけ少ない方がいい▼自動車が増えれば増えるほど、交通マナーを良くしなければならぬのだがどうだろうか。細い道から本道に出てくるのに一時停止をしない人。右折左折するのにその寸前まで方向指示のランプ点滅をしない人。甚だしいのは、なんの合図もせず曲がって行く人もいる▼自動車ばかりではない。自転車に乗る人も気を付けてほしい。信号無視、狭い道路を横に並んでペダルを踏んで行く。中・高生に多いようだ。お年寄りのヨタヨタ自転車も危ない危ない▼道を譲られたお嬢さん! ツンとすまして行かずニッコリ笑って会釈をしましょう。そしたらあなたはパラボラ色の美しさ! 道を譲られた長髪のおあんさん! ブスッとして行かず白い歯を見せて手を上げよう。そしたら君は素晴らしいハンサム!

(D)